

**市長** 地域自治組織との協働のあり方に関する助言者会議において検討できるのではないかと考えている。

**議員** 各コミュニティ住区内の町会・自治会等が、住区内連合会のような形で住民協議会と連携することが理想と考える。所見を聞く。

**市長** 7つの住民協議会それぞれが、その地域に適した形で町会・自治会等とのバランスのとれた関係を築き上げていると認識する。

**議員** 住民協議会間における事務局職員の人事交流を考えると聞くが、地域

### 市民スポーツの充実に向け 環境・施設整備を推進せよ

政新クラブ 伊東 光則 議員



**議員** 平成25年開催予定の多摩国体に向けた大沢総合グラウンド整備が進められている。周辺の都市計画道路整備の進捗状況を伺う。

**市長** 国体前までに完了する予定で整備されている。

**議員** 国体の開催時には多くの来場者が予測されるため、①交通渋滞等への対策を聞く②交通アクセスの確保



4月3日にオープンした三鷹市大沢総合グラウンド

性の強い運営形態であることとを考えると、その目的や理由がよく理解できない。

**市長** 人事交流は住民協議会内部の問題意識の中から提案されているもので、市としては住民協議会連絡会の検討結果を尊重したい。

**議員** 対馬市の地域マネージャー制度は、市民と地域担当職員が一体となったまちづくりが目的だ。この制度を参考にしているかどうか。

**市長** 地域の市民の声がよりよく反映されるよう、職員の体制などについて検討しながら進めていきたい。

しての自己形成を図る上で貴重な科目だと認識する。

**議員** 大沢総合グラウンドには陸上競技施設が整備されている。今後、市内に整備される予定はあるか。

**市長** 整備のあり方を引き続き検討していきたい。

### 大災害等の発生に備えて 自衛隊との連携の強化を

政新クラブ 渥美 典尚 議員



**議員** 昨年10月24日、杏林大学病院と都立三鷹高校グラウンドにおいて、平成21年度災害時医療連携訓練が実施された。大災害等の発生を想定した医療・防災の各機関が連携して対処する訓練で、市と杏林大学病院警察・消防を初めとする各機関のほか、陸上自衛隊が初めて参加した合同訓練となった。大災害等が発生した場合、三鷹市には、練馬区に駐屯している陸上自衛隊第1師団が派遣されると聞いている。多くの人命を救わなくてはならない緊急事態の際には、市が自衛隊の派遣をより効率よく受け入れ、自衛隊に迅速に活動してもらう必要がある。今後、市は自衛隊との協力・

連携体制をどのように築いていくのか、所見を伺う。

**市長** 各防災関係機関との連携訓練の充実と強化を図るため、訓練の頻度を増やす方向で検討している。その中で、自衛隊についても災害時医療連携訓練を中心に連携を強めていきたい。

**議員** 東京都内では多くの自治体で自衛隊が参加する防災訓練を実施している。三鷹市総合防災訓練に自衛隊の参加を要請すべきだ。

**市長** 各防災関係機関との連携を強める中で、自衛隊との有効な連携、訓練などの形を模索していきたい。

**その他の質問** 市民と犬が共有できる公園について / 市内小・中学校の土曜授業の解禁について

### 三鷹市に住むことが 誇りに思えるまちづくりを

政新クラブ 加藤 浩司 議員



**議員** 三鷹市は日本経済新聞社の「全国都市のサステナブル度調査」でトップクラスの評価を得ているが、市民の関心度は低い。市民が自分のまちを誇りに思えるためには、地域の様々な資源を生かし、まちの魅力を高めていく必要がある。超高齢社会を迎える中、高齢者を初め誰もが歩いて暮らせるバ

リアフリーのまちづくりを重点的に推進すべきだ。

**市長** 重点プロジェクトの一つとして取り組む。

**議員** 安心して買い物に出掛けられる環境づくりが重要だ。商店街の休憩所、ベンチやトイレ等、まちなかのバリアフリー化の推進に早急に取り組んでほしい。

**市長** 地域特性を生かしたまちづくり推進地区を住み

### 市民が安全・安心に暮らせる 取り組みを推進せよ

政新クラブ 伊藤 俊明 議員



**議員** 市は、災害に強いまちづくりに向けた多様な取り組みを展開している。自主防災組織が大災害発生時に最大限の機能を発揮するため、核となる防災リーダーの育成と中高生を含めた若い世代の参加が必要だ。

**市長** 現在、自主防災組織の研修等で様々な呼びかけや協力要請を行っている。引き続き、育成に努めたい。

**議員** 食品偽装や悪徳商法等が後を絶たない中、正しい知識・冷静な判断力を養う消費者教育がますます重要になる。今後の消費者教育の展開について伺う。

**市長** 講習会等の充実や、高齢者や若年層向けの取り組みの重点化を図りたい。

**議員** 学校でも発達段階に

### 外国人地方参政権の 基本的な見解を問う

政新クラブ 吉野 和之 議員



**議員** ボーダーレス化が進む国際社会の中で、真

く自国の歴史・文化・伝統に誇りを持つことから出発すべきと考える。国際化についての基本的見解を伺う。

**市長** これからもお互いの国の歴史・文化・伝統を尊重しながら、地域からの国際化に取り組みたい。

**議員** 本市は、みたか国際化円卓会議を開催するなど国際化施策に先進的に取り組んでいる。会議の現状と出された意見を市政へ反映させる方策について聞く。

**市長** 会議で意見交換される内容は、情報提供・教育・医療・防災が大きな柱となっている。基本計画の策定や改定時には、国際化の課題などについての提言を受けていくと指摘されている。

### 新政権の教育政策では 子どもたちの未来が危ない

政新クラブ 宍戸 治重 議員



**議員** 新政権の教育政策は日教組の主張が強く影響していると指摘されている。全国学力テストについて、国は全員調査から抽出調査へ変更する方針を示した。しかし、子ども一人ひとりの課題等の把握や高度な分析・研究のためには、全員調査を継続すべきだ。本市での全国学力テストの活用実績と今後の対応を伺う。

**教育部長** 児童・生徒の学習指導や授業の改善等に活用してきた。今後は市独自の学習到達度調査により取り組みを進めていく。国の抽出調査には協力したい。

**議員** 教員免許更新制について、国は廃止の方針を示している。しかし、同制度は教員の資質向上等に重要

な役割を果たしており、さらなる充実を図るべきだ。国の方針への見解を聞く。

**教育部長** 現時点では具体的な方策は示されていないため、国の動向を注視していく。市としては教員の1層の資質向上に努めたい。

**議員** 新政権は教育委員会制度を抜本的に見直し、教育行政の責任を首長へ移す方針を掲げている。しかし、これでは教育の政治的中立性・安定性・継続性が損なわれる恐れがある。今後の教育委員会制度のあり方について、所見を問う。

**教育長** 教育の政治的中立性の確保は今後の制度設計の中で大きな論点になると考える。国民的な議論を深めていくことが大事だ。